

## 長期優良住宅の魅力

福岡県在住  
Iさんの住まい

強く経済的、  
美しく住みやすい。  
「建てて良かった」

## 長期優良住宅の家。

長く住み続けられて、経済的。  
「長期優良住宅」を推奨する  
福岡県・住宅計画課の  
主任技師・森住直美さんが、  
実際に「長期優良住宅」を建てた  
Iさんご夫妻に  
その魅力をうかがいます。

## 国が推奨する 長期優良住宅とは？

夢を描いて二所懸命建てた、大切な家が家。その良好な状態を建てた当初だけでなく、10年後も20年後も長期に渡って受け継いでいける住宅。それが「長期優良住宅」です。「長期優良住宅」の定義は「メンテナンスがしやすく、長く住み継いでいけて、環境にも優しい家」。そのためには耐震性や劣化対策など、戸建て住宅では7つの項目で国が定めた基準値をクリアする必要があるとあります。「安心・安全」をテーマに家づくりに取り組む会社では、すでに「長期優良住宅」を標準仕様とする会社も増えています。

## いずれこの家を手渡す 子どもたちのためにも

I邸も福岡県内のハウスピルダーと建てた「長期優良住宅」。高い吹き抜けを持つびやかなLDKが印象的で、ディテールにまでご夫妻の想いが詰まった、スタイリッシュなお住まいです。Iさんはもともとデザイン重視で家づくりをお考えでしたが、ハウスピルダーの協力を経てデザイン性を妥協することなく長期優良住宅を実現できました。

長期優良住宅の申請に通れば、所得税の住宅ローン減税や登録免許税、固定資産税の減税など、支



住戸面積：長期優良住宅の認定基準は1階の床面積が40㎡以上、延床面積が75㎡以上。I邸はこれをクリア。

車イスでの移動が可能なフラットな床や、幅の広い廊下などバリアフリー性が高い。



維持管理・更新の容易性：配管の修理・更新、建物全体の維持管理がしやすい家であること。たとえば使用頻度の高い配管などを躯体に埋め込まない設計であることが大事。



省エネルギー性：I邸は省エネルギー等級4を獲得。



省エネルギー性：機密性の高いペアガラスを採用することにより、少ないエネルギーで室内の温度・湿度調整が可能に。光熱費の削減にもつながる。



耐震性：I邸は「長期優良住宅」の基準を満たす耐震等級2を獲得。劣化対策：100年を想定した構造躯体であることと、小屋裏や床下を通してその状態を確かめられる点検口を必ず設置することも必須項目。



「家の将来を長い目で考えたら、長期優良住宅を建てることをお勧めします。福岡県ならではの支援(次ページ)もありますので、ぜひご利用ください!」

森住 直美さん  
福岡県 建築都市部  
住宅計画課 計画係  
主任技師



「デザインも妥協せず長期優良住宅を建てられたのは、信頼できるハウスメーカーさんのおかげでもあります」とご夫妻。



## I邸ではこれ1冊で 家の資産価値がUP!



「長期優良住宅」の申請にはその家が国の基準を満たしていることを証明するために、膨大な資料の提出が必要。こうした資料は家の取扱説明書ともいべき全記録である。売却する際にもこうした申請書があるかどうかで、家の価値が適切に評価される。

「何よりもこの家子どもたちに手渡すとき、長期優良住宅なら資産としての価値もはつきりと証明できる。もしも別の土地に引越してこの家を手放さなくてはならない時も、長期優良住宅という保証があれば、正しい価値で売却できるでしょう。そういう意味でも長期優良住宅にして正解だったと思います」とも。

心に響いたのは、「世の中に安いものはたくさんあるけれど、私たちのもの選びの基準は本当に好きなものが大切。家もそうです」というお話し。きっとこの家も手入れをしながら大事に住み継がれていくのでしょう。

さらに、  
福岡県なら...  
次のページで紹介!